

令和6年度 埼玉県中学校新人体育大会
兼 第37回県民総合スポーツ大会 柔道の部
要項（案）

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く柔道実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 埼玉県教育委員会 公益財団法人埼玉県スポーツ協会 さいたま市教育委員会
 埼玉県中学校体育連盟 埼玉県柔道連盟
- 3 会期 令和6年11月11日（月）・12日（火）
- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 11日（月） | 開会式 | 9時50分～ |
| | 男女個人戦 | 10時20分～ |
| 12日（火） | 開始式 | 10時00分～ |
| | 男女団体戦 | 10時20分～ |
| | 表彰授与 | 16時10分 予定 |

場所 日	大宮武道館「主道場」	「第一錬成道場」(剣道場)
	競技	計量及び柔道着点検 諸会議・役員控室
11日 (月)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 8:00 役員集合（厳守） 8:15～8:20 役員打合せ 8:45 開館（厳守） 8:45～9:00 学校受付 </div> 9:30～9:45 外部指導者打合せ（本部前） 引率保護者 "（本部前） 9:50～ 開会式 10:20～16:30 【男女個人戦】 16:40～ 表彰授与	8:45～9:15 個人戦計量・柔道着点検 <u>※再計量・再柔道衣点検～10:10まで</u> 9:15～9:30 審判会議 9:30～9:45 監督会議
12日 (火)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 8:30 役員集合（厳守） 8:30～8:40 役員打合せ 8:45 開館（厳守） 8:45～9:00 学校受付 </div> 9:40～9:55 外部指導者打合せ（本部前） 10:00～ 開始式 10:20～ 【男女団体戦】 16:10～ 表彰授与	8:45～9:15 団体戦計量・柔道衣点検 <u>※再柔道衣点検～10:10まで</u> 9:20～9:35 審判会議 9:35～9:50 監督会議

4 会場 『大宮武道館』 〒337-0052 さいたま市見沼区堀崎町12-36

TEL 048-687-1011

- 5 参加資格
- (1) 参加者は、埼玉県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、校長が参加を認めた1校単位で編成されたチームおよび個人、埼玉県中学校体育連盟事務局へ大会参加申請を行い、認定され当該競技を管轄する中央競技団体もしくは県・市町村競技団体に登録されている県内地域クラブとする。
 - (2) 年齢は、平成22年4月2日以降に生まれた生徒に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに、各地区中学校体育連盟を通して、県中体連柔道専門部に申し出ること。
 - (4) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加細則を以下のように定める。
 県中学校体育連盟柔道専門部（以下県中体連）主催大会における地域クラブ活動等の参加資格特例条件を次の通りとする。
 - ① 公益財団法人全日本柔道連盟（以下、全柔連）が定めた令和6年度期間内において、県柔道連盟を通して全柔連に加盟、登録を済ませている。加盟、登録上、届け出をしている所在地の地区中体連予選会から参加することができる。
 ア、チームとして「団体登録」を済ませている → 団体戦に出場可
 イ、競技者として「競技者登録」を済ませている → 個人戦に出場可
 ウ、同一年度中は、最初に参加した所属チームからの変更は認めない。
 ※ 中学校部活動の場合、転校等による所属の変更について、一部、参加制限がある。
 - ② 大会の引率、監督、帯同コーチは、公認資格を有していなければならない。
 - ③ 柔道修業期間を6カ月以上経過した中学生のみ、大会に参加することができる。
 - ④ 大会参加した場合に守るべき条件大会の引率、監督権を有している地域クラブ活動等の指導者は、大会参加にあたり、県中体連が主催する説明会や研修会等に、必ず出席しなければならない。

⑤ 大会参加を認めない場合

大会参加にあたり、上記参加資格特例条件に対して虚偽、違反、逸脱行為が発覚した場合は、同一年度の地域クラブ活動等の大会参加資格を取り消し、チーム及び該当所属選手ともに令和6年度内の参加を認めない。

6 引率者・監督

- (1) 参加生徒の引率者及び監督は当該校の校長・教員（非常勤講師は除く）・部活動指導員・外部指導者・地域スポーツ団体等の指導者であること。
- (2) 審判員に準じた服装をすること。
- (3) 引率者の特例
この大会の個人戦への参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り「埼玉県中学校体育大会保護者引率細則」により、校長が引率者として承認した保護者の引率を認める。その保護者は試合時において引率責任者として1名ベンチに入ること。
- (4) 団体戦に出場した学校の個人戦における保護者引率は基本的に認めない。

7 外部指導者

外部指導者とは、埼玉県中体連が定める外部指導者の条件を満たした者で、1校につき1名（他校と兼ねることは出来ない）を認め所定の用紙（大会参加申込書）を用いて代表者会議に提出すること。外部指導者の条件とは次の通りである。

- (1) 当該校の校長が認めた者。
 - (2) 年間を通じ、日頃から学校の部活動を指導している者。
 - (3) 中体連の大会運営に関して、理解を示し、協力的な者。
 - (4) 小・中・高等学校の教職員は、外部指導者として大会登録ができない。
 - (5) 審判員に準じた服装をすること。
- ※ 大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退場をさせることもある。

8 参加制限

- (1) 団体戦
 - ① 団体戦のチームは、1校単位で編成したチームとする。
 - ② 男子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。
 - ③ 女子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。
- (2) 個人戦
 - ① 男子8階級・女子8階級。
 - ② 体重区分は次の通りとする。

・男子	50kg級（50kg以下）	55kg級（50kg超～55kg以下）
	60kg級（55kg超～60kg以下）	66kg級（60kg超～66kg以下）
	73kg級（66kg超～73kg以下）	81kg級（73kg超～81kg以下）
	90kg級（81kg超～90kg以下）	90kg超級（90kg超）
・女子	40kg級（40kg以下）	44kg級（40kg超～44kg以下）
	48kg級（44kg超～48kg以下）	52kg級（48kg超～52kg以下）
	57kg級（52kg超～57kg以下）	63kg級（57kg超～63kg以下）
	70kg級（63kg超～70kg以下）	70kg超級（70kg超）

9 競技規則

- (1) 国際柔道試合審判規程および同「国内における少年大会特別規程」・埼玉県中体連柔道専門部申し合わせ事項による。
- (2) 試合時間は、団体戦・個人戦とも3分間とする。
- (3) 優勢勝ちの判定基準は次の通りとする。
 - ① 団体試合の個々の試合は、「技あり」又は「指導の差が2以上（僅差勝ち）」以上とする。チーム間の内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦は、任意の選手で行い、本戦3分終了時点で「指導の差が2以上（僅差勝ち）」の場合は本戦で勝敗を決する。代表戦本戦で得点差がない場合はGSにより勝敗を決する。
 - ② 個人戦は、本戦において技による得点差がなく、「指導」差2で試合が終了した場合は、僅差による「優勢勝ち」として、勝敗を決する。「指導」差1以内の場合は、時間無制限、GSによる延長戦を行う。（全中大会のルールに従う。）
- (4) 本大会の延長戦（ゴールデンスコア）の適用は以下の通りとする。

男女団体戦の代表戦及び男女個人戦の全ての試合
- (5) 国際柔道試合審判規定「国内における少年大会特別規定」にある「1. 加えるもの」の「1. 相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること」における（注）「中学生の場合、試合者の程度に応じて…」という部分においては2大会とも適用することとする。
- (6) (財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

10 計量・柔道衣点検

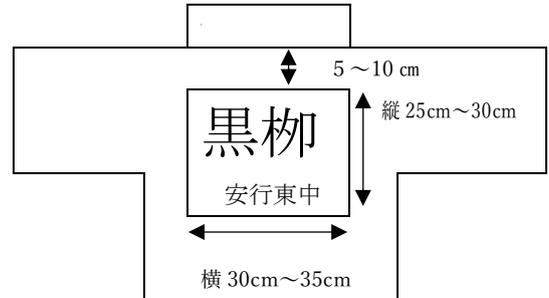
計量および柔道衣点検は、下記の方法にて行う。

(1) 【計量】

- ① 計量は指定された時間内に行い、それ以外は認めない。
 - ② 計量の服装は、男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きの着用を認める。なお、下着の着用は認めるが、包帯サポーター等の着用は一切認めない。
 - ア 団体戦 ○ チームごとに登録選手全員が測定を行うこと。
但し、個人戦で計量を済ませた者は除く。
○ 順番の入れ替え等があった場合は通知する。
 - イ 個人戦 ○ 定められた階級の体重区分内にはない者は失格とする。
- ※別室計量が必要なものはあらかじめ申し出ること。

(2) 【柔道衣点検】

【例】



- ① 計量に引き続き服装検査を行う。
- ② 柔道衣に**所属**のゼッケンを縫い付けて出場すること
(応急的対処については別に定める)
 - ア 布地は白(晒, 太綾)
 - イ サイズは横 30 cm~35 cm, 縦 25 cm~30 cm
 - ウ 名字(姓)は上側 2/3, 学校名は 下側 1/3。
 - エ 書体は太字ゴシック体を基本とする。男子は黒色, 女子は濃い赤色。
 - オ 縫い付け場所は襟から 5cm~10cm 下部の位置で, 周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
 - カ 女子は上衣の下に半袖の丸首シャツ(白色)を着用すること。ワンポイントは 20 cm²までの大きさを認める。ただし本県での 2 大会において背部へのプリント等について認める。
 - キ 柔道衣のマーキングについては「国内における柔道衣のマーキングに関する規則」に準ずる。
 - コ 所属する中学校名もしくは中学校、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)を象徴するマーク以外を着用して試合に参加することはできない。

11 競技方法

(1) 団体戦

- ① 男子 4 0 チーム、女子 2 6 チームの参加によるトーナメント方式で行う。
- ② 2 チーム間における対抗方式は、男子は 1 チーム 5 人、女子は 1 チーム 3 人による紅白点取り試合方式で行う。
- ③ チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替えおよび、一度退いた選手の再出場は認めない。※選手変更は基本的に前試合開始までに所定の場所にて受け付ける
- ④ トーナメント方式の順位は、次の方法によって決定する。
 - ア チーム間における勝ち数による。
 - イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
 - ウ イにおいて同等の場合は、1 名による代表戦により決定する。(任意)
- ⑤ 男女団体戦において、準決勝敗退校で第 3 シード決定戦を行い 3 位と 4 位の順位付けをする。
(ただし賞状の記載は、両校とも「第 3 位」とする)
※学総体時の組み合わせを、優勝校側に第 4 シード、準優勝側に第 3 シードとする。

(2) 個人戦

- ① 男子各階級 3 0 名、女子各階級 2 2 名までによるトーナメント方式で行う。

12 審判

審判員は、専門委員の任命を受け結成された審判団の構成員が担当するものとする。

13 大会運営

- (1) 競技役員は埼玉県中学校体育連盟柔道専門部に加盟登録している中学校の顧問をもって構成する。年度当初の専門委員会にて担当を決定し、その指示により、運営する。
- (2) 会場の使用については、各会場の特性を考慮し、会場のある予選母体の長が要項を作成し、各大会の代表者会議において、各地区の常任委員ならびに各校の顧問に対して、周知徹底を図ることとする。また、各地区の常任委員ならびに各校の顧問は、大会前日までに、大会に参加する生徒ならびにコーチ、引率や応援の保護者などに、その内容を的確に伝え、遵守させること。
- (3) 試合の時間的な運営については、各試合の出場定数や階級、試合場の数を考慮した上で、常任委員会において決定する。

- (4) 試合場への入場は、あらかじめ登録された監督・役員・外部指導者・引率保護者・視察員および選手のみとし、選手以外についてはIDカードの着用を義務づけることとする。
- (5) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力することとする。

14 表彰

- (1) 団体戦
 - ①優勝校には、賞状・優勝杯・メダルを授与する。
優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返却する。
 - ②準優勝校・第3位校（2チーム）には、賞状を授与する。
- (2) 個人戦
 - ①各階級第1位～第3位までの4名に賞状を授与する。

15 参加申込

- (1) 申し込み方法
 - ①参加校及び参加選手は、専門委員会議で配布される所定の参加申込用紙（各地区委員長が地区予選後に配布）に必要事項を記入の上、代表者会議（10月11日）の際に提出する。
 - ②団体戦は、出場校の監督が申込書を代表者会議で提出する。
 - ③個人戦は、出場選手の監督・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の指導者が申込書を代表者会議で提出することを原則とする。

16 諸会議

- (1)代表者会議・プロ編 10月 9日（水） 13：15 『スポーツ総合センター アリーナ内』
- (2)審判会議・監督会議 11月11日（月） 9：15 ・ 9：30 『第一錬成道場』（剣道場）
- (3)審判会議・監督会議 11月12日（火） 9：25 ・ 9：40 『第一錬成道場』（剣道場）

17 その他

- (1) 選手変更について
 - ①団体戦
試合当日は、登録選手の交替のみとし、体重順に編成替えをすること。
 - ②個人戦
大会申込書提出後は、選手の病気・負傷等であっても選手変更を認めない。
- (2) 大会期間中の負傷・疾病等については、応急手当のみ行う。
また、本大会は、独立行政法人 日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。参加者は健康保険証を持参することが望ましい。
(健康保険証が無い場合は保健医療が受けられない場合もある)
- (3) 選手、IDカード所持者の他は、試合会場への入場を一切認めない。
※IDカードを配布する範囲（監督・コーチ・引率保護者・視察員）および（来賓・役員）
- (4) 組合せは、代表者会議・プログラム編成会議後、埼玉県中体連柔道専門部ホームページに掲載する。（アドレス <https://saitama-jh-judo.sakura.ne.jp>）
- (5) その他、必要事項については、監督会議において連絡するので何らかの都合で出席できない監督は、後で出席した監督から内容を確認しておくこと。
- (6) 本大会では、部旗・応援旗の掲示は、大会運営に支障がないもので、壁に傷等がつかないように固定ができるものとする。
- (7) 専門部本部役員の学校（団体戦）、または生徒が出場する場合は、その学校から補助役員として2名以上選出することとする。
- (8) 団体戦において、コーチ席に監督またはコーチがついていない場合は、試合を進めない。
- (9) 大会終了後の忘れ物、特に水筒やタオル、ペットボトルが多いので、充分注意する。
- (10) 生徒、保護者、引率顧問、外部指導者は、下履きを入れる物を用意する。
- (11) 生徒の大会時の水分補給は、水筒を使用する。ペットボトルからの水筒の補充は、観覧の席の自分の荷物の場所で行う。

18 連絡先

- (1) 大会開催前 （～11月10日）

所在地：川口市立安行東中学校
 住所：川口市安行34
 電話：048-294-2789
 FAX：048-294-2796
 埼玉県中学校体育連盟柔道専門部 委員長 黒柳 崇

- (2) 大会期間中 （11月11日～12日）

「大宮武道館」 〒337-0052 さいたま市見沼区堀崎町12-36
 TEL：048-687-1011
 FAX：048-687-9500